

みさとくらぶ（三郷クラブ）を設立（創立）して48年になります。
当時の林町長より、もろもろの実績を認めて戴き（別紙の通り）力を貸してほしいと頼まれ、
当時は助役だった森町長に町を卓球の町にして欲しいと頼まれました。

最初は、昭和43年11月頃より婦人会と中学生を指導

昭和44年4月より中学生中心に指導。

昭和48年に一般の部（成人男女高校生以上）創部

昭和52年に家庭婦人（現レディース三郷）4月創部

昭和56年に小学生・中学生（現みさとくらぶ）を一緒に見る。

中学生の要望により、毎晩練習を見るようになる。

小学校の校舎4教室に卓球台を8台アルバイト（卓球の講習）で購入。

小・中学生はすぐに全国へ出場するようになる。チームはベスト8入りが常連になる。

東アジア大会（全日本代表）

OB・OGは、インターハイダブルスランク入り、全国高校選抜大会で優勝。（団体メンバー）

中国・韓国・米国遠征の日本大表。実業団の日本リーグ最高殊勲賞、全日本学生選抜選手権
でランク入り（7位）する様になり、森町長も喜んで戴き光栄に思っておりました。

すると、信貴ヶ丘高校・奈良産業大の卓球部を共に見てくれるように頼まれました。

光栄に思いましたが、一人で小・中・高・大を回るのは不可能なのでスポーツセンターで
一緒に見るのなら、とお話をさせて頂きました。

平成7年には奈良県小学生卓球連盟を立ち上げる。連盟長に就任

県卓球協会副理事長に任命される。

現在は、生駒郡は一つ、奈良から世界へ、とのキャッチフレーズで頑張っております。

小・中は県から全国へ、平成元年から御杖村体育館で合同合宿を年2～3回行っています。
一般男女は、町民卓球大会・群大会・県民卓球大会・みさとオープン卓球大会と、4大会を
こなしております。

県民体育大会では、（ミニ国体）では、昭和52年に三郷町単独で優勝。翌年から試合方式
が変わり、昭和63年に優勝。現在、生駒郡が優勝18回（昨年度優勝）です。

平成19年に60歳以上の悠遊みさと卓球クラブを作り昨年4月で丁度10年になりました。
三郷町でも一番大きい連盟に成長しました。

三郷町卓球連盟
連盟長

四天王寺での卓球の監督の実績

(中学校・高等学校・短期大学・女子大学)

- ① インターハイ全国優勝 4 連覇・準優勝 1 回
女子シングルス 2 年連続優勝
女子ダブルス 3 年連続優勝
- ② 国民体育大会高校女子 5 連覇
- ③ アジア卓球選手権大会ジュニア女子監督昭和 43 年インドネシア・ジャカルタ
団体優勝
シングルス 2 位
ダブルス優勝
シングルス 3 位
- ④ 全日本選手権大会ジュニア女子シングルス 2 年連続優勝
- ⑤ 全国短期大学学校対抗卓球選手権大会 3 年連続優勝
- ⑥ 全日本中学校対抗ベスト 8 位入り ランク 7 位
- ⑦ 全日本学生東西対抗 準優勝
- ⑧ 近畿中学校選手権大会 団体 5 度優勝 女子シングルス 3 度優勝
- ⑨ 昭和 46 年世界選手権全日本女子コーチ 団体優勝 女子シングルス優勝
その他
昭和 40 年大阪府知事賞
昭和 41 年 〃
昭和 42 年 〃
昭和 43 年 〃

昭和 43 年 秩父宮賞（指導者賞）15 周年記念受賞

以上